

2019年第1四半期、ホルトン地区のICI（民間産業開発）建設は2017年来の四半期記録を更新

eコマースと冷凍食品の流通の高まりにより、GTAの土地に対する需要はどんどん高まっている。小包配達サービスは、eコマースに牽引されて高い需要がある。ホルトン地区の産業市場は、賃貸率の記録的な伸びと少ない供給が続いているため、引き続き強い。

2019年のホルトン地区におけるICIは、素晴らしいスタートだった。ICIの建設総額は第1四半期で1億9,000万ドル（約152億円）を超え、2017年初頭以来の四半期で最高値となった。前年比で、民間建設の増加率が最も高く1,130%増を記録し、続いて商業建設が106%増、産業建設が51%増だった。

第1四半期のICI建設の大部分は、1億1,800万ドル（約94億4,000万円）を超える大規模建設であった。第2四半期に注目すべきICI建設には、ブロッコリーニ社によるホルトンヒルズのゲートウェイ流通センターの改修、クラフト・ハイツ社の配送センターの改修、およびエッセントラ・コンポーネンツ社が利用する、バーリントンのノースゲート・ビジネスパークの改修などがある。

記録的な第1四半期の後、ICIは第2四半期、1億600万ドル（約84億8,000万円）と落ち着いた。ホルトン地区のICI建設額は、年初来で2億9,700万ドル（約237億6,000万円）に達した。リース取引の最前線では、3Mカナダがミルトン市のペディロード2751にある31万8,805平方フィートの敷地（約8,959坪）の契約を更新し、ホルトンヒルズ市ではスティールズ・アベニュー11400にある17万8,550平方フィート（約5,018坪）の土地の契約にも署名した。スティールズ・アベニューでの3Mカナダの契約は、ブロッコリーニ社による63万9,839平方フィート（約1万7,982坪）にも及ぶ投資プロジェクトの最後のプロジェクトであり、またグローバルウェアハウジング社も26万1,360平方フィート（約7,345坪）のリース契約に署名した。また、ビジョン・トランスポテーション社は、ミルトン市のマーケット・ドライブ95にある30万9,023平方フィート（約8,685坪）の新しいリース契約を結び、更なる物流ネットワークの拡大を図っている。 出典：Halton Business Blog

ホルトン地区も含まれるGTA（グレートトロントエリア）で新しいハイウェイ計画が進行中

新政権となったオンタリオ州政府は、前政権が2015年に中断していた地点からGTA西ハイウェイ・コリドー地帯の環境評価（自然保護地帯の再評価）を再開した。この新しいハイウェイ計画は、移動時間を改善し、GTA全体の交通量を削減することが期待されている。前政権下で棚上げにされていたこのハイウェイ計画は、もともとヴォーンのハイウェイ400号をミルトン地区のハイウェイ407号に接続するために計画されていた。

この秋には公聴会が開催される予定で、住民からの意見や要望を共有する機会が設けられる。この環境評価は2022年末までに完了する予定だ。 出典：inhalton.com, News 2019年6月

強いホルトン地区

2019年第2四半期（第2四半期）のホルトン地区の失業率は4.7%で、前年同期から0.4ポイント減少した。ホルトン地区の雇用環境は、オンタリオ州（第2四半期5.8%）およびGTAグレートトロントエリア（第2四半期6.3%）よりも強い状態が続いている。

出典：Halton Business Blog

